



シルバーだより

道 標

第 9 号

H29. 1. 1

理事長
新年のご挨拶

特集
三十周年記念行事

部長・委員長・業務担当職員
昨年の反省と抱負

互助会だより・掲示板

8

7

3

2

シルバー人材センター法制化30周年記念行事 シルバーフェスタ開催





公益社団法人
大分市シルバー人材センター

理事長 右田 芳明

新年明けましておめでとうございませう。

会員の皆様方におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

私は、昨年、理事長に就任させていただきましたが、会員皆様には、業務に精励されることはもとより、シルバー人材センター法制化三十周年記念事業にも積極的にご参加いただくなど、当センターの運営に、格別のご高配を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

ご案内のとおり、我が国の景気は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、国の各種政策の効

み、今後の大幅な人口減少も見

果もあり、緩やかな回復に向かうことが期待されております。

しかしながら、一方では、世界に例を見ないスピードで高齢化が進

願っているのに対し、実際に働いているのは二割にとどまっている。人口が減少していくなかで、我が国の成長率を維持するためには、高齢者の就業率を高めることが重要」としています。こうしたなかで、高齢者に就業機会の提供等を行うシルバー人材センターの会員数は、全国的には、平成二十一年の七十九万人をピークに減少傾向となり、

生涯現役社会の実現と

地域の活性化に向けて

込まれるなかで、社会保障費の膨張と労働力人口の減少が、日本経済を揺るがしかねないことが懸念されているところでもあります。

政府は、日本一億総活躍プランにおいて、高齢者の就労促進を掲げ、「高齢者の七割が、六十五歳を超えても働きたいと

最近では七十二万人前後で推移しており、年間契約額も、平成十九年の三千二百七十億円から若干減少し、近年は三千億円前後で伸び悩んでいるのが現状であります。

このように全国的には厳しい状況にありますが、大分市シルバー人材センターは、会員数、

契約額とも順調に伸びてきております。

さらに、新年度は、現在策定中の中期計画に基づき、事務局として会員の組織力の強化はもとより、新規事業の開拓などによる財政基盤の確立、安心安全な就業環境の整備、さらには新規会員の入会促進等による会員の拡大に取り組んでまいりたいと考えております。

その実現のためには、まさにアクティブシニアといわれる、健康でお元気で、社会貢献意欲が高く、豊かな知識・経験をもたれている会員皆様のお力添えが不可欠であり、今後とも、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員皆様方にとりまして、この一年が輝かしい年となりますことを心から祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。



特集

30周年記念行事

◆ 互助会主催シルバーフェスタ
 ◆ いこいの道ボランティア清掃活動



シルバーフェスタ

互助会代表 台 博美

明けてましておめでとうござい
 す。

皆様におかれましては、健やか
 にお正月を迎えられた事とお喜び
 申し上げます。

昨年は互助会活動の一環として、
 初めて「シルバーふれ愛フェス
 タ」の開催を計画したところ、シ
 ルバー人材センター法制化三十周
 年の節目に当たり、当センターも
 記念行事として大々的に参加する
 ことになり、人的にも資金的にも

強力な援助のもと、十月二十三日

(日)に開催が実現しました。

当日は小雨降る天気にも関わら
 ず、来場者は地域住民の方を含め
 約三百人と盛大裏に無事終了する
 ことができました。

開催実行に当たり、出展またボ
 ランティアで参加された多くの会
 員の方々及び事務局職員、計画運
 営に携わった役員の皆様のご協力
 に心より感謝いたします。

来年も第二回目の「シルバーふ
 れ愛フェスタ」開催を計画致しま
 すので会員皆様のより一層のご協
 力とご参加をお願いいたします。



開場を待つお客様

いこいの道広場の
 清掃ボランティア

事務局 池邊

明けてましておめでとうございま
 す。今年もよろしくお願い致しま
 す。

昨年の十月十五日に大分駅南口
 のシンボルロードいこいの道の清
 掃を行いました。当日は晴天に恵
 まれ会員九十三名と職員十七名あ
 わせて一〇名の多くの方に参加
 いただきました。広い区域を3つ
 のグループにわかれてゴミ・落ち
 葉拾い、雑草の除去、芝刈り、歩



道の整備と手分けしてテキパキと
 効率よく行いました、特に会員さ
 んの段取りと手際の良さには管理
 団体「大分いこいの道協議会」の
 方もびっくりされていてお礼と称
 賛の声を頂きましたあらためてシ
 ルバーの力を見た次第です。約一
 時間の作業ですっかりきれいな
 り、清掃を行った達成感に浸るこ
 とができ良い汗をかけた一日でし
 た。

いこいの道広場を市民の方に気
 持ち良く利用して頂けるものと思
 います。

参加された皆さんお疲れ様でし
 た。

年頭にあたって...

各部長・委員長・業務担当職員
からの反省と抱負

技術のスキルアップと 安全就業の実践



剪定部会
会長 木元 利廣

会員の皆様、職員の皆様、あけましておめでとうございます。

西年の今年、世情では様々な出来事は勃発するのではと取り沙汰をされています。

さてシルバー人材センター剪定部会でもご多分に漏れず高齢化の波が押し寄せており、この流れの中で、将来を見据えて部会のあり方を検討することが喫緊の課題となっています。

今年、剪定部会において、市民のニーズに 대응するためには、地区班編成の見直し、剪定技術のスキルアップ、安全就業対策等の実践に取り組む考えです。

シルバー人材センターの中核と

して、理念である共働・共助を旨として剪定部会会員一同努力していく所存でありますので、皆様方のご指導・ご協力をお願いいたします。

混沌とした世相の中で



草刈部会
会長 安部 敏夫

新年あけましておめでとうございます。

昨年は今迄経験したことのない

ことが多く一年でした。熊本、阿蘇、湯布院地震、北海道地方の天候不順による野菜の高騰、新潟糸

魚川市の大火などの天災や、沖縄アメリカ軍基地問題、天皇の生前退位のお気持ちによる皇室への問題提議や憲法改正問題があり、国外ではトランプ次期大統領、EU

崩壊、中国の脅威、韓国、北朝鮮、

中東問題、爆弾テロ等の多発、世界が混沌とした話題豊かな申年でした。

今年の西年はよりよい年でありますよう!! 部会員皆さんの健康と繁栄を心から願っております。

地区集会の充実と安全作業



福祉・家事援助
サービス部会
部長 浦山かおる

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしく願っています。

昨年は皆様のご協力とご理解で前期・後期の講習会および地区集会を行うことができました。ありがとうございました。

会員の皆様が笑顔・健康で作業を行うために安全を考えて作業をしていきましよう。

寒さが厳しい時期なので、風邪などひかないようにご自愛ください。

今一度就業基準の遵守を!



安全委員会
委員長 藤元 康保

新年あけましておめでとうございます。

昨年の安全パトロールでの課題を踏まえて、今年はポジティブにパトロールを実施し、就業基準の遵守状況をチェックすることが肝要です。保護具装着の一つにしても、会員の「いのちを守る」ことに連結しているのだと認識し、実践しなければなりません。

昨年の事故を見るに、多くが過去何度も起こしたケースと同じで教訓が生かされていない状況です。今年には事故発生内容と再発防止策をみなさんに周知し、事故再発ゼロを目指す取り組みをしていきます。

各位のご協力を切望しています。



草刈スクール

業務担当 木村

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さま、寧歳な一年でありますようお祈り申し上げます。



作業前ミーティング

さて昨年一年を振り返りますと月日の経過の早い一年でした、草刈部会入会新人講習会等年に二回（五月と十月）とその間六月から九月までの繁忙期作業依頼のお客様の対応に追われ気が付けば十月でした。

草刈部会新人講習会ですが、四月と九月に事前説明会、この時点

で受講者の絞り込みをしたく「シルバーの3K」危険、汚い、きつい
の三要素がありますよと、説明をしますので、最近では説明会の時点で辞退を申し出る会員さんもいます。

事前説明会が終わると次には座学があります。座学を受講された方は現場実技の講習にはほぼ全員に近いほどの方が受講されました。平成二十六年から、事前説明会を実施しています。それ以前はいきなり座学、現場実技という日程で講習をし、そのために座学から現場実技の参加者が少なかったよう



作業前に準備運動・ラジオ体操



作業中

うです。事前説明会をすることにより草刈作業とはどんな作業なのかご理解をしてもらえたように思います。今後はスクール内容をもう少し充実したものにしたいと思います。

大分スタジアムにて

二十八年五月二十六日

二十二名参加

二十八年十月二十七日

十名参加

剪定スクール

業務担当 清田

新年明けまして、おめでとうございます。

昨年中は皆様に多方面より助力をいただき、大変ありがとうございました。

自分は昨年の六月二〇日に入社し、剪定の部門の担当することになったのですが、その最初の大きな業務が剪定スクールの実施に携わることでした。



作業前ミーティング

スクール生の方々は大変やる気のある方ばかりで、講義に参加したときでも、活発な意見交換がなされており、驚かされるばかりでした。

今年度一回目の実技講習は大分東高校での松の芽摘みでした。その時はスクール生はまだ不安を抱えて指導員に再確認する姿も多く見られましたが、第二回目のスクール終盤での松のみみあげ時には自信を持って作業する姿が散見され、結果、予定よりもかなり早



作業中

い作業終了となったくらいです。直接作業に参加することは少なかったですが、楽しく学ぶことができ、携わることが出来たことは大変よかったです。



松の芽摘み

第一回 六月二十六日

大分東高校 松の芽摘み

二十四名参加

第二回 十一月八日

大分東高校 松のみみあげ

二十五名参加

福祉・家事援助 サービス部会講習会

業務担当 廣田

新年あけましておめでとうございます。

福祉・家事援助サービス部会も年々大所帯となりつつも大きな事故もなく、この一年間、会員の皆様のご協力で、無事終えることができました。

二十八年度は二回の講習会を行いました。



局長あいさつ



家事援助講習会

第一回講習会は、野菜ソムリエの先生をお招きして、夏野菜のトマトとショウガをたっぷり使った「夏バテ撃退トマトうどん」を作りました。

手軽に美味しく出来上がり、季節野菜の栄養の豊かさや手作りの大切さを学べました。改めて、食生活を振り返ることができました。

第二回講習会は、「健康づくりは幸せづくり」健康寿命を延ばすために「という」ことで、体を動かしながら頭を使い、「アハ体

験」しながらの参加型の講習会でした。生活習慣とともに、食と身体と運動について考えることができました。また、寿命には、平均寿命の他に活動的にいきいきとした生活を送れる「健康寿命」といわれるものがあり、この寿命こそが大切だということを再認識しました。シルバー人材センターで日々身体を動かしてお仕事をされている会員さんは、運動器症候群（ロコモ）・生活習慣病・認知症



夏野菜料理教室

この三つの「予防」のためにも是非これからお仕事を続けられるようにしてほしいです。

今後も、福祉・家事援助サービ
ス部会では、このような「身になる講習会」の開催を考えています。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

ちなみに、老いには、「NNK」と「PPK」という略語があり「NNK」は、ねんねんコロリ「PPK」は、ぴんぴんコロリというそうです。皆さんも「PPK」を目指して健康づくりに励みましょう。



第一回 六月二十四日
コンパルホール 調理実習室
三十八名参加
第二回 十一月二十八日
センター第二会議室
五十七名参加

安全パトロール

事務局 上西

二十八年度の第一回安全パトロールを以下の内容で行いました。

・メンバー

藤元委員長、幸野事務局長、

他4委員

・内容

パトロール点検表の確認事項に基づいたチェック

今回の結果としては作業前ミーティングや服装などは良好でしたが、一部に保護具の未着装や安全対策の未実施など残念な注意点もありました。指摘事項については早急な対応策と、それを次の作業に生かす必要があります。今後ともパトロールを定期的に実施し、事故が発生しにくい環境作りを会員の皆様とともに作り上げて行こうと考えております。

・実施日
二十八年十一月二十九日
九時～十一時
・場所
①剪定作業・大分市明野南町
②草刈作業・大分市日吉町



安全パトロール

